

愛隣館研修センターニュース 第60号

〒612-8141 京都市伏見区向島二ノ丸町151 2F TEL 075-621-3849 FAX 075-621-1579

E-mail : Dayservicecenter.Airin@ma2.seikyoku.ne.jp 振替 01020-5-39321

編集発行所：社会福祉法人イエス団 愛隣館研修センター 発行責任者：平田 義

とりい しん平・レポート

—今年もしました!! 2・11子どもの集会—

『平和に向かってうんとこしょ!』

近鉄向島駅を降りて、センターに向かって歩き始めたところで、後ろから呼び止められました。「シンペーさ〜ん!!ギターが歩いてんのかと思った。」声の主は今回の主催団体のメンバーの一人であり、名ビデオ・カメラマンでもある小柳伸顕(のぶあき)さんです。ぼくは小柳さんを尊敬しているのです。さっきの言葉にも決して怒らず、一緒に会場に向かいました。

センターの1階の保育園では既にマダン劇「大きなカブ」の練習がはじまっています。こっそりホールに入っていったのに劇のリーダーのキガンちゃんに見つかってしまいました。「シンペーちゃん、練習9時からっていう連絡知らなかったん?!」ぼくはキガンちゃんを尊敬しているのです。決して口答えせず、黙々と衣装に着替えました。

どうしてぼくがこんなに沢山の人を尊敬するようになっていくかというと、17年前の結婚式のときに小柳さんから、「人を尊敬する生き方をしてください」とご祝辞を受けたからです。

そして、今回の2・11子どもの集会を準備する時に、そのための打ち合わせをしていてキガンちゃんから

「えらい人とそうでない人がいるのではなく、みんなが違ってそれでいて、みんなが大切。死んでいい人と死んだらあかん人がいるのではなく、みんなの命が等しく大切。それが劇を見ている人に伝わったらいね。」

と言われたからでした。

平和な世界を創りたい、生活の中で子どもたちと自分らしさを大切にしながら、正義の水の流れにそって歩きたいと堂々思っているものですから、この愛隣館で行われる子どもの平和の集会はサイコーです。

この日のプログラムは

- 1) 主催者あいさつ(平田さん)
- 2) 礼拝(大澤さん)
- 3) 歌とお話(ぼく)
- 4) クイズ(平田さん)
- 5) 昼食(おにぎりとブタ汁またはチゲ)
- 6) マダン劇「大きなかぶ」(みんな)

子どもと大人とあわせて120名を上回る人が集まりました。しかも、京都はいうにおよばず、滋賀県からマイクロバスに乗って兵庫県からJRに乗って、東京から新幹線に乗って駆けつけてくれたのには頭が下がります。

その中の一人、東京から参加した長谷川望さん(のんちゃん小学5年)は「よかったよ。しん平さんのトラの話もよかったし、劇のキジムナアもよかったよ。行ってよかった。大満足。」と後日電話でお話してくれました。

今回の劇は特に自衛隊のイラク派兵に反対を主張するメッセージがこめられていました。勇気と元気のわいてくる1日でした。「正義と信仰と愛と平和を!」7月22

行ってきました!! テイサービス広島旅行!! 初の広島! 初の新幹線!

2/24(火)・25(水)、広島に行ってきました。利用者・スタッフ併せて、43名が参加。

まず何より、「全員が新幹線に乗り込み、無事広島に到着できるのか!?!」と
言うところから始まりました。車イスでの参加が14名、これだけの人数は、J
R職員の方々も初めてらしく、多少の問題はありましたが、何とか乗り込むこ
とができました(JR職員に感謝!)。車内での高級駅弁も、とてもおいしく頂く
ことができました(早速、ほろ酔いの方もチラホラ...)

行ってきマース!

食べ終えて気が付けば、そこはもう「広島」。

リフト付き観光バスに乗り換え「平和記念公園(原爆ドーム)」へ。バスガイドさんから詳しく説明を受け
ながら、(爆心地点で、実は原爆ドームの真上じゃないんですよ! 知ってました?) ゆっくりと広場をまわり、み
んなで折った千羽鶴を捧げました。資料館でじっくり勉強もしました。

いざ「安芸グランドホテル」へ。到着するやいなや、ホテルの方々に手厚い歓迎をうけ、貸し切り大浴
場でゆったり入浴(入浴をやめたSさんは本当に風邪だったのか...)。浴衣に着替えて...

待ってました!! 貸し切り宴会場にて「牡蠣づくし大宴会!」。広島ならではの新鮮な料理に舌鼓を打ち
ながらのカラオケ大会、毎年恒例の皆さん(おおまあええ~♪)を始め、生まれて初めてカラオケをした
Uさん、デュエットあり! ダンスあり!(ええぞ、ケリーW!)とても楽しい宴会でした。宴会後は、広島焼き
を食べる人達、コイン片手にゲームをする人達、ひたすら呑み続ける人達(Mさん、あなたは今年もベ
ロベロでした...)と、様々でした。

翌日、二日酔いの眠たい目をこすりながら、フェリーに揺られ「宮
島」へ。日本三景の、海から突き出た「大鳥居」を観た後(圧巻!!)は、
またまた牡蠣三昧。「宮島の牡蠣」のおいしさと言えば、牡蠣嫌いの
人も「うまい、うまい」と食べるほど!(お店のおばちゃん、怖かったけどう
まかったなあ!) 地元のお土産もたくさん買って、締めはみんなで「あな
ごめし」(宮島口の方が...)、おなかいっぱいのはずが、宮島口でもま
た、つまみ食い。帰りの新幹線では疲れてみんなウトウトと...と思
いきや、二日酔いなど何のその、ビール片手にワイワイガヤガヤ...。いや~本当に、利用者の皆様の
元気なことに驚かされる広島旅行でした(昭和観光に感謝!)。(拓平)

羽生教の施設ではあるのですが、日本三景です...

「遊隣」最後の企画! クリスマス会ハレルヤ~

去る2003年12月23日にクリスマス会を開きました。

当日は利用者・家族・スタッフ(ボランティア)を合わせ、
約100名の方々が集まりました。「親・子・スタッフ、共に楽
しいクリスマス」というテーマで、
劇や歌遊び、サンタクロースか
らのプレゼントと、手作りの温
かい会となりました。また、
日頃お会いする機会の少
ない家族の方との交流が
でき、すばらしい時を過ごす
ことができました。ありがとう
ございました。

2003年度「遊隣」は特別企画を中心に活動してきま
した。春のお出かけ企画、夏のキャンプ・秋のお出かけ
企画(雨天のため中止になり残念でした)冬のクリスマ
ス会... 沢山のボランティアが集まって、楽しい企画を行っ
てきました。

2004年度からは、特別企画もホームヘルプ事業
「ゆうりん」で行うこととなります。今後も、このような楽
しい企画をみなさんに、提供していけるようにがんばっ
ていきたいと思っております。(丸山)

この春「ゆうりん」はお引っ越します

昨年4月、支援費制度導入に伴い、障
がい児・者ホームヘルプ事業「ゆうりん」
がスタートしました。

この一年で利用者が増え、様々なニ
ーズに応えるべく活動の新拠点として移転
することとなりました。

より一層細やかなサービスを提供してい
きたいと思っておりますのでよろしくお願
いいたします。

今、「センターニュースをみた!」と下
記住所の玄関先で言えば、もれなく
“一日ボランティア体験ができる”
特典つき!!
是非このチャンス(?)をお見逃しなく!

移転場所

京都市伏見区向島吹田河原町85

MTホーズマン101号

電話番号

075-612-6165

初めて行きました！ テイクア・シサム一泊お泊まり会！！

2004年3月10・11日 17・18日

今年度最後にして最大の企画「一泊お泊まり会」へ行ってきました。行き先は神戸。
Aチーム(3/10・11)、Bチーム(3/17・18)の2班に分かれ、春の陽気を存分に楽しんできました。
(残念なことに、メンバーのUさんは体調不良のため参加できませんでした)

1日目、まずはハーバーランドでお弁当を広げ、海を見ながらのランチ。心地よい風を受けながら、とても調子よく食べる人、また風景に見とれ食べられない人、とそれぞれのペースで食事を楽しみました。

Aチームは、食後神戸市立博物館で行われていた『大英博物館の至宝展』を見学。滅多にない催し物だったので、メンバーに楽しんでもらいたかったのですが、あまりの人混みに疲れてしまい、企画した私の大きな反省となってしまいました。Aチームのみなさん、本当にゴメンナサイ…(涙)。

Aチームで～す

そのようなこともありまして、Bチームは博物館には行かず、ハーバーランドで過ごしました。お店を回ったり、海の近くまで行き石原裕次郎さんからの記念写真を撮ったり。海を見るだけで興奮してしまうスタッフを後目に、ゆっくり楽しみました。宿泊は神戸市立フルーツフラワーパークに。

Bチームで～す

到着後休憩をはさんで温泉へ。体いっぱい伸ばしても、湯船や壁に当たることのない大きなお風呂。慣れない場所に緊張しがちなメンバーも、筋緊張なくとてもリラックス。薬草風呂や露天風呂にも入り温泉気分を満喫しました。

夕食は豪華な洋風懐石。フルーツフラワーパークは、養護学校もよく利用するところなので、ミキサー食やキザミ食をととても丁寧に作っていただきました。見た目も綺麗、食べてもおいしい食事にメンバー、スタッフ共々感謝感激。また、宴会ムードをさらに盛り上げたのがカラオケ大会！。ワインもちょっぴり飲んで、メンバーの好きな歌を歌ってもらうと、みんな生き生きと声を上げ熱唱してくれました。

2日目はパーク内の押し花教室に参加したり、散歩したりゆったり過ごしました。名物の神戸ワインやお菓子をおみやげに買い、おいしいランチも食べ、それぞれ無事に帰宅しました。

一泊お泊まり会を通して、日中とは違うメンバーの楽しそうな様子に、非日常の活動の大切さを実感しました。障がいがあっても当たり前旅行を楽しみたい。メンバーの生き生きした表情が十分に語ってくれました。さて、来年度はどこに行こうかな？。今から楽しみです。フラワーパークの皆さん、細かい心配り、本当にありがとうございました。(井桁)

支援センター「あいりん」

この4月から支援センター「あいりん」はより一層、楽しく(!?)なりそうです。

京都市が、市内に「あいりん」と同じ機能を持つ相談支援センターをなんと5カ所(京都市の当初の目標では10カ所だったのに!)に再整備することに決定したのです。これら5つの支援センターを圏域毎(ちなみに、あいりんは伏見・深草)に分けました。市内の、どの地域に住んでいようと、利用者が何らかの支援を必要とする時に、支援センターが福祉事務所と連携を取って様々な相談支援にあたっていこうというのです。

京都市の人口140万人に対して5カ所でカバーしきれぬのかという点に関しては疑問の残るところではあります。しかし、このような不安はジェットコースターに乗り始めた途端にガチャ・ガタ・ゴトと徐々に空に昇っていく時に感じる期待と不安と同じだ、というのは少々乱暴だと思いますが、いかがでしょうか？ 実際この前、ある重心タイプの利用者と意を決して遊園地でミニコースターに乗ろうとしたのですが、「自立歩行ができないとダメ」と、やる前からのダメ出しにこの思いを消化することも出来ずに今もお腹を壊したまま。

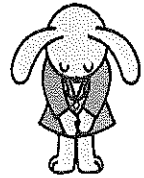
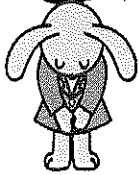
事業は事業として始まるのでとりあえずはこれらの評価は実際に一定期間経過した後に、実際の利用者の声を基におこなわれるべきなので、今はコースターのベルトや安全バーがきちんと締まっているかを確認し、しっかりと手すりを握って利用者さんと楽しもうと思います。「楽しかったわ、もう一回一緒に乗ろうよ」と言われるように、また自分自身も「怖かったけど良かったあ」と言えるように、いざ「あいりん」!!

2004年1.2.3月の活動

- 1/18 京都精神障がい者を守る会 宇治市議差別発言を糾弾許さないぞ！衆議院議員の〇氏もIT氏の血圧大上昇！要注意…
- 1/25 SIEA 事務局会 今回は異例の第26回繰り上げ研修生の送り出し(イト・タイの二名)もかねました!
- 1/27 愛隣館施設・事業関連協議会 イエス団京都ブロック内の愛隣館としての今後を考える会です
- 2/20-22 アメティーフォーラム in しが M 県 A 知事の問題発言に会議ソカまくり…から柏木氏全国デビュー!まで
- 2/27 バリアフリーネットワーク 宇治市議の差別発言に公開質問状を送ることに決定IT氏の血圧沸点を超える!?
- 3/22-23 イエス団新任研修 イエス団設立理念、創設者賀川の歩みに触れる研修内容となっております

ご支援ありがとうございました

今後ともよろしくお願い致します



昨年度も多くの皆様に支えられて活動を続けていくことができました。
感謝を込めてお名前を載せさせていただきます。

愛隣館研修センター献金者

《月定会員》

安那美美子、明石邦子、石橋紀子、宇都知加子、姥ヶ崎雅子、岡林拓美、奥間早登子、加藤朋子、神戸萌子、金子町子、河原崎美恵子、木村耕、木村美由紀、北園由希子、君村千代子、岸佳津子、木村春江、小北素子、下村知里、信濃すゑを、塩谷幸代、玉井勝也、高垣縁、谷岡妙子、内藤仙太郎、福田尚子、西村美枝子、西忠司、西隆行、林栄子、引原勝美、菱田万里子、藤井美恵子、藤井幸子、藤田恭子、堀尾勝世、松井知恵、壬生輝子、南佑介、三谷昭子、村上頌子、森弘・雄子、毛利元美、森多美枝、山下めぐみ、山崎希充子、山崎悦子、家形日出、安野喜仁 (49名 514,000円)

《指定献金

(夏期特別、クリスマス、年会費)》

安部拓輝、李宗樹、今井晋、泉谷大介、石川栄子、上野政治、梅崎浩二、小川範道、太

田真一(耕平)、織田健志朗、長田侑奈、川尻良雄、梶尾美恵子、柿本隆志、木本雅子、黒田絢、小柳玲子②、児玉耕三、小嶋悟、近藤和江、近藤孝子、清水元介、清水麻里、竹下佳貴、高津陽子、田村早千枝、武澤信夫・直子、千葉宣義、辻優、塚本真喜子、中西仁美、中島成和、永島美耶、永島正人、中田ひとみ、中垣陽子、丹羽 克吉②、西田和可子、西田秀子、原田恵美、朴 実、清子、平田哲、広瀬芳之・悦子、福田幾子、黛共子④、増田彰宏、松岡匡宏、宮本智美、三上京子、向井菜摘、村山盛嗣、山川 紗奈、林川忠男②、藤田恭子、藤井美恵子②、松井知恵、水野康子、宮本真希子、溝口修造・智之②、めぐみホーム、恵大一郎②、森弘・雄子②、安野喜仁② (94口 692,515円)

赤とんぼ(小中、宮坂、福田、寺田)、愛之園保育園、市川三本松教会、大阪東十三教会、近江兄弟社学園、大津教会、

鴨東教会、軽井沢追分教会、希望ヶ丘教会、京都丸太町教会、京都復興教会、錦林教会、京都教会、琴浦教会、坂出育愛館、島松伝道所、福)イエス団真愛ホーム、城陽教会、杉の子保育園 祐村明、聖浄保育園 吉田雅美、膳所教会、高槻教会、丹波新生教会、田園江田幼稚園、豊島ナオミ荘、所沢教会、同志社中学校かるちゃんぷる部、同志社女子中・高等学校、同志社教会、同志社高等学校宗教部、のぞみ保育園 仲澤一步、野方町教会、一麦保育園、ぶどうの木保育園、平安教会、みどり野保育園、紫野教会教会学校②、向日町教会、八幡ぶどうの木教会②、友愛幼児園、洛陽教会、ふうせん文庫、愛隣音楽センター、愛隣館、世光保育園、世光教会、手話サークル野の花、四貫島教会 (51口 542,000円)

2004年3月16日現在
敬称略

尚、記入に際しましては万全を期しておりますが万が一記載漏れがありましたらご一報ください。

★お知らせ★
▽愛隣館研修センターは、三月二十八日(三月三十一日まで)年度末館日とさせていただきます。

★編集後記★
▽お久しぶりです！
◇やつとこさニュース発行にこぎつけました▼
支援費スタート後一年経過！◇みなさまいかがでしたか？◇個人的に今年度は公私ともに大変でしたが、◇少しでも多く、センターの活動をお知らせする機会が増える事を願っています。(さ)

▼支援費制度に突入し、激動の一年がようやく過ぎようとしていきます▼障がい者の「自己選択・自己決定」利用「者本位」を基本理念に始まりました▼が、一年を経過しないうちに早くも介護保険との統合の話が出てきています▼その話の出所はお金の問題だそうです▼人殺しのためにお金を使うことはいとわないのに、▼憤りを感じずにはおれませんが私たちの現場から発していきべき言葉が重要である今日この頃です(ひ)